

2020年度 第39回小国山岳会総会結果報告

開催日 令和2年1月18日(土) 16:00~

会場 小国町総合スポーツ公園内 アスネット

出席者 梅津・井上・齋藤・羽田・菅野・高橋(健)・渡部(茂)・渡部(政)・大内田・安部・三島・小関・横山(利)・松橋・若山・本多・高橋(清)・小林・鈴木(定)・田巻・草刈・佐藤・金野・清水・平田(健)・平田(恵)・舟山・伊藤・川村・齋藤(拓)・木内・吉田・清野・伊藤・関・高力 36名 直木(新)・須藤(新) 2名

1. 開会

羽田事務局長より開会宣言後井上会長から会議に先立って挨拶をいただきました。

2. 井上会長あいさつ

明けましておめでとうございます。

はじめに、今は冬山の時期であり雪洞やテントでの火の取扱いについては十分注意して、ストーブが点かない、ローソクが消えるといった場合は換気をして、一酸化中毒にはくれぐれも気をつけて下さい。

今回の総会は会計年度が4月から1月に変わって、初めての記念すべき総会となりました。昨年の事業報告や山行一覧を拝見すると皆さん活発に登山や活躍をされているようで、是非今年も楽しくやって頂きたいと思います。

明日県岳連の代表者会議がありますが、それぞれの登山団体が厳しい状況にあるようで、これから県岳連をどうしていくのが議題となるだと思いましたが、そのような中で2名の新会員を迎える議案もあるようなので非常に嬉しく思っています。

2020年の事業計画にもあるように小国山岳会は地域山岳会であり、自分が楽しむだけでなく地域に根差した活動を行う意味もあります。山岳会総会前に「NPO法人飯豊朝日を愛する会」の総会を行い、定款を一新し理事など役員も改選いたしました。

NPO法人飯豊朝日を愛する会は私たち山を楽しむ人達がこれから自分たちの山をどうしていくかを考え、実際に行動するためにつくった会なので小国山岳会と愛する会が一緒になっているいろいろな活動をやりたいと思います。



総会状況

また、今年は諸般の事情により山小屋への物資空輸はしないので、皆さんには荷揚げにご協力お願いします。 本年も宜しくお願いいたします。

3. 議長選出

会則第10条により会長が若山会員を議長に指名し議事に入りました。



議長 若山会員

※【訂正】総会資料の次第での議事番号と資料番号が違っておりましてので訂正下さい。

9頁の9) 小国山岳会役員名簿は7) の誤りでした。10頁の2020年度事業計画の頭に8) を追加、13頁の8) 2020年度予算は9) に修正となります。

また、4頁の2019年度事業報告で2020.1.10の第2回役員会は第3回に訂正となります。

4. 議 事

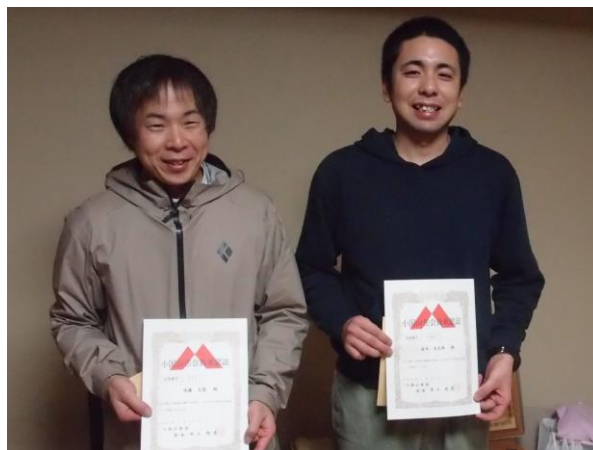
1) 2019年度事業報告では、4月6日の第38回総会に始まり主な事業について報告され、特に北股岳避難小屋（梅花皮小屋）水場整備に関する調査が行われたこと、山岳コーチ1養成講習会へ3名が受講したこと、小国側での飯豊連峰山開き、各種保全活動への参加、7件発生した遭難救助活動等の報告があり、承認されました。

2) 2019年度の決算報告では会員50名、新会員1名での会計で収入総額386,447円、支出総額は227,021円で繰越金は159,426円となっているが、昨年の総会で会計年度が4月から12月に改正されたことにより若干残金が多くなっていること、特別会計については30,000円の繰入金を含め1,043,173円との報告がありました。

3) 引き続き平田会計監事より、監査結果について報告があり、承認されました。

4) 承認事項

第5条により渡部企画委員長より入会希望者について報告があり、2020年度は直木光太郎さん、須藤文護さんの2名が新会員として承認されました。



須藤 新会員 直木 新会員

5) 報告事項

<表彰報告>

○齋藤 弥輔氏 7月21日 自然公園指導員としての活動に対して、環境省から功労表彰されました。

○関 英俊氏 8月16日 飯豊連峰に於ける人命救助に対して、小国警察署長からの感謝状が贈られました。

○NPO 法人飯豊朝日を愛する会 10月26日 飯豊・朝日連峰に於ける登山道修復や高山植物の植生保護などの保全活動への山形県環境やまがた大賞を受賞いたしました。



以上2019年度に於ける3件の表彰報告がありました。

<慶賀報告>

2019年に喜寿を迎えられた岡崎忠夫氏及び過年度の慶賀者木内茂雄氏、伊藤良一氏の報告がありました。誠にありがとうございます、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

6) 協議事項

事務量の増加による副企画委員長の新たな設置について、会則の一部変更が提案され承認されました。

また、これまで慣例で選出してきた県岳連「評議員」についても会則へ条項の追加提案がされ承認されました。尚、県岳連の会計年度とズレがあることに関しては、小国山岳会の会計年度に合わせた任期として取り扱うこととしました。

7) 役員改選

第8条1項により、はじめに会長、副会長について選出が行われ、出席者からの再任意見により井上会長が再任されました。

副会長の選出にあたって、井上会長から役員の仕事量が多く会則第7条の規定に準じて2名としていただきたいとの提案について出席者からは異議なしとのことから、井上会長より案として提出された齋藤副会長の再任と羽田会員の2名について副会長とすることで承認されました。

引き続き第8条2項により会長から役員案が提示され、異議なく承認されました。

＝新役員＝

▽ (事務局長) 仁科友夫 ▽ (事務局員) 菅野享一 (庶務)、渡部茂雄 (会計)、竹田彰彦 (庶務) ▽ (監事) 平田健治、安部昌晴 ▽ (企画委員) 渡部政信、吉田岳、本多仁、三島亮、梅津知則、草刈広一、清水洋樹、佐々木大樹、大内田敏広、高橋清徳 ▽ (専門

委員) 関英俊 (梅花皮小屋担当)、高橋健二 (森林交流担当)、小関芳寛 (天狗平ロッジ担当) ▽ (顧問) 武田恒太郎、齋藤初男、舟山真人、清野孝
▽ (評議員) 仁科友夫、羽田義明、竹田彰彦

その後第 8 条 3 項に基づき新企画委員による委員会が行われ、企画委員長に渡部政信氏が再任され、副企画委員長に本多仁氏が選出されました。

8) 2020 年度事業計画

事業基本計画 (案) についてはこれまでと同じ内容であるが、活動指針として「小国山岳会は地域山岳会であることを理念とする」ことを新たに掲げたとの説明があり、趣味の登山に留まらず地域山岳会としての活動をしていくことを確認し、承認されました。

事業計画 (案) については会計年度が変更になったことから、県岳連等の関係事業についての日程がわからないので都度連絡することとし、担当者も前年度を参考に掲載しており個々の都合で変更等があれば調整したいこと、又、名前の載っていない会員についても担当者から連絡があった際には都合がつけば協力いただきたいこと、これまでと違ってきたことは、諸般の事情により山小屋への物資空輸が出来なくなったので人力での荷揚げが必要になってきたことや会員交流の場を多くしたい考えから月 1 回の行事を企画し、年 1 回でも顔を見せて頂く機会に配慮したことなどの説明があり、異議なく承認されました。

尚、以下の修正事項がありました。

- (1) 4 月 12 日 県総体国体予選会 米沢市 協力担当 若山・金野会員については、若山・直木新会員にお願いすることになりました。
- (2) 6 月 13~14 日 小国・八幡・山形三山岳会交流会 鳥海山 八幡山岳会担当については、昨年の内容でしたので、日程は変わらずに会場は未定ですが小国山岳会担当となりますので多数のご参加をお願いします。

9) 2020 年度予算

2020 年度予算については、新会員 2 名を迎え会員 52 名で一般会計 438,430 円、特別会計は 1,073,180 円の予算 (案) として提案され、承認されました。

10) その他

- 1) 更新切れのコールサインで使えないかもしれません、アマチュア無線の更新期限の確認をお願いします。
- 2) 異動の時期など会員名簿を整理したいので、連絡先や住所等の変更があった場合は連絡をお願いします。主にインターネットでの連絡が多いので連絡先のアドレスについて事務局まで連絡をお願いします。
- 3) 万一の事故等に備え緊急連絡先について整備することにしておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 4) 多種多様な通信機器の利用により連絡がとれない場合もありますので、迷惑メール対策もありますが、設定を確認いただき支障のないよう連絡網の効率化にご協力下さい。
- 6) 倉手山登山口に設置している登山者カード記載所が突風で飛ばされたので基礎部の補強等検討頂きたいとの要望があり、設置方法について改修検討することとしました。

【意見交換内容】

▼松橋会員より

昨年の総会で組織として変わったことは顧問に清野さんが就任されたことが大きな変化であったが、一般的に組織を大きくする為には人材の確保と転換が必要なことだと思うが、この一年間にどういう議論がされ、考えられ、取り組まれたのか、成果などがあればお聞きしたい。

また、先程県岳連や他の団体も苦勞しているとお聞きしたが、組織を拡大していくうえで何もしないで人は集まらないので、積極的に行動する必要があると思うので教訓的なことがあればお聞きしたい。



▼井上会長から

ご指摘のとおりだと思います、先日の役員会では総会前に清野顧問に講義的なものをお願いする予定でいたのですが、NPO 法人飯豊朝日を愛する会の会議と重なってしまいましたので、今回は断念した次第です。事業計画で月 1 回集まる行事を企画することとしておりますので、清野顧問と日程調整しながらお願いしたいと考えておりましたが、この場でするような話ではないので申し訳ないのですが役員会の中では組織活性化の一環としてそのような内容で議論されております。

▼清野顧問より

昨年から顧問の委嘱を受けておりますが組織をどうしていくのかについては、以前山形県山岳連盟会長をしていた関係もあり組織論というのは非常に大事なことだと感じています。井上会長とは顧問になる前から組織はどうあるべきかについて考察依頼があったところですが、

どの会でもそうなのですが会則を見ますときっちりした会員規程が整備されていますが顧問についてのきまりがありません、ホームページで掲示板を見させてもらって時々書き込みさせてもらうのですが、会員でないのに良いものか後で自責の念にかられるので、この場をお借りしてみなさまには掲示板への書き込みについてご了解をいただきたい。

役に立つようであればいろいろお話させて頂きたいと思っておりますので今後とも宜しく願いいたします。



清野顧問

=大変貴重なご意見をいただき有難うございました。何かしら疑問に思うことや不自然に感じることもあることと思います、組織の在り方や活性化については今後も議論していく必要があると思います。皆さまには今後も掲示板等をご活用いただき情報発信いただきたいと思います。=

【NPO 法人 飯豊朝日を愛する会から】

草刈広一新理事長あいさつ

御西小屋の管理担当している草刈です、先程 NPO 法人飯豊朝日を愛する会の理事会が開催され、現理事の井上邦彦氏、高橋健二氏、齋藤初男氏と新たに加わりました草刈と舟山真人氏の 5 名と監事には木内茂雄氏が就任されております。理事会での互選により理事長に選任いただいたところですが、大変未熟ではございますが皆さんの力をお借りして NPO 活動に取り組んでいきたいと思っております。

お配りした会計報告をみていただくと分かる通り、各山小屋の実績を比較すると特に御西小屋が 42 万程大赤字となっており、黒字に持って行くことが一番の仕事だと考えておりますので宜しくお願いいたします。



草刈新理事長

井上会長より

NPO 法人飯豊朝日を愛する会では、2020 年度から新たに賛助会員制度を取り入れ、入会金 2,000 円、年会費 1,000 円として活動に賛同頂ける方を募ることとしました。

又、正会員については、入会金 3,000 円、年会費 1,000 円でしたが、年会費を 2,000 円に値上げとなりました。小国山岳会の方は山小屋利用の際は無料としておりますので、山岳会員と同時に NPO の会員にもなっていただき、施設管理や保全活動へのご協力をお願いいたします。



今年も宜しくお願いします！

総会に引き続き 29 名の出席者により令和 2 年の新年会をアスネットの食堂で開催し、羽田副会長の乾杯で始まり、最後は恒例の会歌の大合唱で締めくくりました。

担当の大内田、田巻両会員にはあつては大変ご苦勞様でした。

また、みなさまには美味しいお酒や差し入れをいただき有難うございました。



飲むものが無くなり次第おひらきにします
(幹事)



羽田副会長

これまでにない異常気象で積雪が少なく初冬状態ですが、2 月 1 日の町民登山では大勢の参加者がいるようなので、今年初の行事を事故なく楽しんでいただきたいと思います。